

松枯れ予防 樹幹注入剤

マツケンジー®

剪定松にも
おすすめです!!



専用注入器使用例



特長

- 注入量が非常に少ない
- 注入作業が簡単で早い
- 松やにが出る場合でも注入可能

【適用病害虫名及び使用方法】

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	使用方法	本剤の 使用回数	塩酸レバミゾールを含む 農薬の総使用回数
まつ (生立木)	マツノザイ センチュウ	原液	1孔当り 1ml	マツノマダラ カミキリ成虫 発生前まで	樹幹部に8～10cm間隔で 注入孔をあけ、注入器の先端を 押し込み樹幹注入する	1回	1回
			1孔当り 2ml		樹幹部に10～15cm間隔で 注入孔をあけ、注入器の先端を 押し込み樹幹注入する		

【注入時期】

マツノマダラカミキリ成虫発生前までに完了してください。

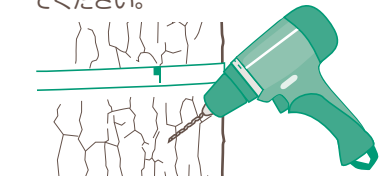
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
暖地	注入適期							羽化脱出期				
温暖地	注入適期							羽化脱出期				
寒冷地	注入適期							羽化脱出期				

(寒冷地では、極寒期の注入はさけてください。マツの樹幹に水が入ることで凍裂を起こすおそれがあります。)

【マッケンジーの使い方】

1 ドリルで注入孔をあける

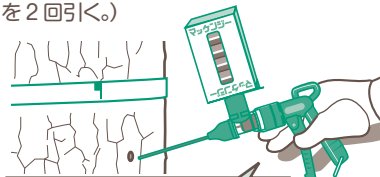
- 注入間隔に合わせて、斜め下に向けて直径4.5～6mm、深さ3～8cmの注入孔をあけてください。



※腐朽部、傷害部、大きな節や瘤がある場合は、上部の健全な部位に孔をあける。また、木屑が健全材であることを確認し、変色している場合はより上部に注入孔を変える。

2 マッケンジーを注入する

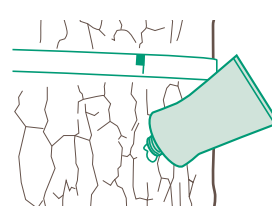
- 注入孔にノズルを差し込み、ゆっくりとレバーを引いて注入してください。(1引きで1mlを注入できる。2ml/孔を注入する場合はレバーを2回引く。)



レバーを引きながらノズルをゆっくり引き抜く要領で、液がこぼれないように作業を行なう

3 穴埋め剤で注入孔を塞ぐ

- 薬液の注入を終えた注入孔は穴埋め剤で塞ぎ、水や雑菌が入らないように処理をしてください。



※注入孔に穴埋め剤を入れないようにする。

⚠ 効果・薬害等の注意

- マツノマダラカミキリの成虫によって伝播されるマツノザイセンチュウの侵入、増殖防止を目的とするもので、マツノマダラカミキリの成虫には効果がないので注意してください。
- 注入は、マツノマダラカミキリの発生する前に行ってください。なお、使用液量1孔当り1mlの場合の効果は約1年間、1孔当り2mlの場合には約2年間持続します。
- 注入孔を空ける場合、使用液量1孔当り1mlの場合は樹幹の周囲に8～10cmでできるだけ等間隔に分散させて穿孔し、使用液量1孔当り2mlの場合は樹幹の周囲に10～15cmでできるだけ等間隔に分散させて穿孔してください。
- 注入孔は、地際より高さがおおよそ1m未満の位置に大きな節や瘤の真下をさけ、やや斜め下方に向けてドリル等で直径4.5～6mm、深さ3～8cm程度の孔としてください。
- 注入は本剤専用の注入器を使用し、薬剤がもれないよう注入針の先端を孔にしっかりと刺し込んでください。
- 樹脂流出に異常を呈している松や枝葉が変色した松には治療効果が期待できないので注意してください。
- 剪定松に使用する際、極度に剪定を行った松に対しては薬剤の分散が不均一になる恐れがあるため、注入位置を注意して決めてください。
- 注入の終了した孔は癒合剤などを充填し、雨水や雑菌が侵入しないように処置してください。

- 注入に使用した器具、容器は作業終了後すみやかに回収し、環境に影響を与えないよう安全に処理してください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

⚠ 安全使用上の注意

- 医薬用外劇物のため取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。
- 注入の際は手袋などを着用してください。また注入液が身体に付着しないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中および使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。

保管：直射日光をさけ、食品と区別して鍵のかかるなるべく低温な場所に密栓して保管してください。盗難・紛失の際は、警察に届け出てください。

★使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ★ラベルの記載以外には使用しないでください。 ★本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

販売:

製造:
本社:



保土谷アグロテック株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋 1-9-2
TEL 03-6852-0510 FAX 03-6274-5838

詳細やSDSは
WEBでご覧
いただけます。

